

きぼうへのかけはし

基本理念 希望のある医療



皮膚科のご紹介

医師：下浦真一（しもうら しんいち）
（日本皮膚科学会専門医、皮膚悪性腫瘍指導専門医）

1. 皮膚の悪いできものですか？



最近ではテレビなどの影響で、皮膚の悪いできものかどうか心配で受診される方が多くおられます。

そのときには、**ダーモスコープ**と呼ばれる拡大鏡で病変を詳細に観察して、ほくろの“がん”といわれる**悪性黒色腫（メラノーマ）**か、普通のほくろかどうかを判断したり、どのような皮膚の腫瘍なのかの目安を付けます。

（ダーモスコープ）

小ぶりの懐中電灯くらいの大きさで、腫瘍を拡大して見る事が可能です。
検査中の痛みはありません。

2. 増えている皮膚がん

皮膚がんは日本でも近年増加傾向にあります。皮膚がんは見た目だけでは判断できないものも多く、ほくろに見える**基底細胞がん・悪性黒色腫**や、湿疹や皮膚炎に見える**ボーエン病・乳房外パジェット病**などがあります。その際にはきちんとした検査をしてしっかり診断することが必要です。皮膚がんかどうかを検査する時は、患部の組織を一部切り取って行う生検という検査をします。

気になることがありましたら、ぜひご相談ください。

★皮膚がんの例



（悪性黒色腫）



（基底細胞がん）



（ボーエン病）

年末年始の診療について

年末は**12月28日(金)**の診療が最終となります。

年始は **1月 4日(金)**より診療をおこないます。

12月29日(土)～1月3日(木)は休診させていただきます。

お知らせ

1. トライやる・ウィークの受け入れをおこないました

当院では、今年も「トライやる・ウィーク」の受け入れをおこないました。

11月5日～9日までの5日間で、院内のさまざまな部署を体験していただきました。

経験を今後に生かしていただきたいと思います。



(トライやる・ウィークでの一コマ)

2. 今月の「ホッとひと息寄り道講座」

今月の講座を正面玄関ホール公衆電話前で次のとおり開催いたします。お気軽にご参加ください。

テーマ **“のぞいてみよう細菌の世界”**

日時 12月10日(月)・12月26日(水) 10:00～

講演者 中央検査科検査技師

※過去の講座内容につきましては、当院ホームページでご覧いただけます

[トップページ](#) > [高砂市民病院の概要](#) > [広報・イベント](#) > [ホッとひと息寄り道講座](#)

3. 腎臓病教室を開催します

慢性腎臓病は、新たな国民病のひとつとして注目されています。

当院では慢性腎臓病についての予防や治療方法などを分かりやすく説明する腎臓病教室を開催します。皆さまのご参加をお待ちしております。

内容 **“食生活について・日常生活について”** ～栄養士・看護師によるお話～

日時 12月19日(水) 13:30～14:30



♪クリスマスコンサートを開催します♪

院内コンサートを下記の日程で開催いたします。皆さまのご来場をお待ちしております。

日時 12月21日(金) 16:00～

場所 玄関ホール

「きぼうへのかけはし」に関するお問合せは、
地域医療連携室までお願いします。

連絡先 〒676-8585 兵庫県高砂市荒井町紙町33番1号

TEL 079-442-3981(内線5146)

FAX 079-443-1401

ホームページ <http://www.hospital-takasago.jp/>